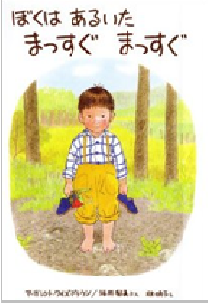



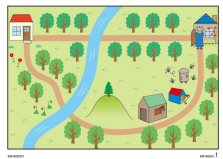
# 2歳児クラス 2月 第2回 「ぼくは あるいた まっすぐ まっすぐ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話の音、動物の鳴き声、ちょうちよやハチの羽ばたきなど文字には無い音なども必要に応じて表現し、話に引き込んでいく。</li> <li>男の子の心情（ドキドキ…、ワクワク…）が子どもにも伝わるようにお話を読み進める。時には緊張感を崩さない程度に「何がいるのかな?」「これ何?」など子どもたちを巻き込み問いかけながら進めるのも良い。</li> <li>活動①に繋がる最後のケーキを「何味? チョコレートケーキかな? 美味しそう」などと確認しておく。</li> </ul>	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> <li>ペープサート (ぼく)</li> </ul>	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>保: ペープサート持って「まっすぐまっすぐ」とつぶやきながら登場。講師にぶつかるなど演出「これからおばあちゃんのおうちまでまっすぐ進んでいくんだ」と会話。</li> <li>講: 「みんなは一人でお出かけしたことある?」などと子どもたちに問いかけながらお話をスタートする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペ-プサート持って登場。講師と会話。</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

活動①	記憶	絵本のストーリーと重ね合わせ、男の子の気持ちになってごっこ遊びを楽しむ	
設定	<p>男の子が通った道を思い出して、おばあちゃんのお家に連れて行ってあげましょう。</p>		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講: 「無事に男の子がおばあちゃんの家に着けてよかったねー。みんなは一人でお出かけしたことある?」と問いかけてみる。</li> <li>保: 「今日はお手紙届いてますよ」とプリントを入れた封筒を届ける。</li> </ul>	教材	<p>P1 男の子カード (両面テープ付) 提示用拡大プリント 提示用男の子カード (両面テープ付) ケーキシール一人一枚 ※カードは事前に△立体型になるように底辺を重ねて貼り合わせて準備をお願いします</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>講: プリント提示。「『おばあちゃんのお家までの地図です。ぼくが通った道を思い出して、みんなもおばあちゃんの家まで来てください、美味しいケーキを作って待っています』だって。チャレンジしてみる?」「おばあちゃんのお家までの道覚えてるかな?」</li> <li>保: プリント配布。</li> <li>講: まずは絵を見ながら「男の子の家はどこ? おばあちゃんの家はどこ?」と、スタートとゴールを確認。「今日はこれを使ってお出かけしてみようか?」と男の子カード提示。※男の子に名前を付けても盛り上がる。</li> <li>保: 「こんにちは、よろしくね」と挨拶しながら男の子カードを配布。</li> <li>講: 子どもたちと一緒に男の子カードを動かし地図の上を進めながら途中「ここにいい匂いがするものあったね…美味しいものって何かな…ここには何がいた?」と絵本の場面を思い出しながら進む。また「いい匂いがする。おばあちゃんにおみやげに持って行こう」「靴脱いでちやぶちやぶ。つめたいね」「ぶんぶん音がする。あ! あぶない!」など五感も刺激しながら進める。</li> </ul>	保育士の役割	
	<p>数にチャレンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講: 途中「はな」「のいちご」「はち」を見つける場面では「いくつあるか数えてみよう」と問いかけ、それぞれ「2」「3」「4」の数を子どもたちと一緒に確認しながら進めていく。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>子: 講師のことばに合わせて男の子カードを動かし、なりきるようにごっこ遊びを楽しむ。</li> <li>講: 進行状況見てゴールのおばあちゃんのお家を確認「ごあいさつしようか… こんにちは」「おばあちゃん、ケーキ作ってくれてるよ」「何味のケーキだったか覚えてる?」と問いかけ、シールを配布する。</li> <li>子: 物語を思い出して「チョコレートケーキ」を確認。「ありがとう」と受け取る。</li> <li>講: 子どもたちを賞賛し一緒にケーキを食べるまねっこ。シールはゴールのおばあちゃんのお家に貼るなどして終了。また「ほんとは回り道せず、まっすぐ行ったら近かったんだよね」と男の子が回り道していたことも地図で確認する。「お家の人にもおばあちゃんの家行き方教えてあげようね」と期待を持ってプリント回収。終了する。</li> </ul>		

数子ヤレ	ねらい	<b>数</b> 「2（本）」「3（個）」「4（匹）」の数を数えることができる。	教材
設問	おばあちゃんの家に向かう途中で 見つけた花・いちご・はちの数をかぞえましょう。		
活動内容	※<活動①>の中で実施します。		保育士の役割